

年次継続監視評価表(令和3年度)

1 基礎情報

対象施設	男女共同参画推進センター
施設の設置目的	男女共同参画社会を促進するための拠点施設として設置。
施設所管部署	市民参加推進課
指定管理者	株式会社コンベンションリンケージ
指定期間	平成30年4月1日から令和5年3月31日
指定管理業務内容	(1)男女共同参画社会の形成に係る図書、資料及び情報の収集及び提供に関すること。 (2)男女共同参画社会の形成に係る学習の機会の提供に関すること。 (3)男女共同参画社会の形成に係る相談に関すること。 (4)多目的ホール、研修室、生活学習室等の使用に関すること。 (5)センターの施設(設備及び物品を含む。)の維持管理に関すること。 (6)その他センターの設置目的を達成するために必要な業務に関すること。

2 施設利用状況の推移

区分	過去4年間の平均	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人数(件数)	39,630	53,824 人	54,591 人	20,019 人	30,084 人	人
対前年度比	-	7,238 人	767 人	△ 34,572 人	10,065 人	人

3 施設利用者の満足度(利用者アンケート結果)

区分	回答者数	満足度				全体
		施設・設備管理	接客対応	教室・イベント等	その他	
上半期	227 人	94.3%	93.4%	83.7%	-	90.5%
下半期	209 人	91.9%	95.2%	86.6%	-	91.2%
利用者の主な意見・要望等	清掃が行き届いてる半面、生乾きの匂いの指摘があった(改善済み)。また12~3月にかけて多目的ホールの空調を修理する要望があった(ストーブで対応、不具合は解消済み)。					

4 主な自主事業実績

自主事業名	内容	参加者数等
パープル/オレンジライトアップ	女性に対する暴力をなくす運動に合わせた「パープルライトアップ」、及び子どもの虐待防止運動に合わせた「オレンジライトアップ」を同時に、施設の壁面(ちびっこ広場側)をライトアップした。(11/4~12/5)	500人
パープル/オレンジクローズアップ	多くの市民が集まるハーモニーフェスタに併せ、女性に対する暴力や子どもへの虐待の根絶に関する啓発ポスターをエントランスホールに展示し情報発信をした(11/12~11/28)	300人
ハーモニーアダプトプログラム	市民との共同プログラム実施準備として、施設周辺の道路脇花壇を整備し、花を植えた。今後、市民との共同管理を実施する予定。	-

5 主な修繕実績

修繕箇所・修繕名等	内容	金額
多目的ホール 水銀天井灯交換	高所作業台を利用し、切れていた5灯を交換	166,100円
茶室・和室 畳表替	竣工以来、老朽化していた畳の整備(18.5畳)	97,075円
多目的ホール ピアノ調律	コンサート等で利用しているピアノの調律	15,400円

6 収支状況

(単位:円)

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
収入額 A	44,078,559	46,724,006	46,937,505	48,271,488		
内、指定管理料 a	42,564,109	45,200,326	46,209,825	46,902,418		
内、利用料金収入	1,514,450	1,523,680	727,680	1,369,070		
支出額 B	39,620,559	45,210,011	44,765,617	47,283,808		
内、人件費	23,569,784	26,217,502	26,379,664	28,028,775		
収支額 A-B	4,458,000	1,513,995	2,171,888	987,680		
対前年度比	-	△ 2,944,005	657,893	△ 1,184,208		-
想定事業費 C	43,586,000	45,834,546	46,365,000	46,430,185	46,430,185	
削減額 C-a	1,021,891	634,220	155,175	△ 472,233		1,339,053
特記事項 (増減額の説明等)						

※「想定事業費」:市が直営で管理した場合に想定される事業費

7 四半期継続監視評価結果

区分	評価結果	特記事項(不適となった事項の有無、指導事項、改善状況 等)
第1四半期	A	不適項目は無し。前年度に修繕したちびっこ広場の遊具について、市民から追加の指摘があったが迅速に対応し、利用者の安全に努めた。
第2四半期	A	不適項目は無し。施設内で生乾きの匂いがするとの意見が複数人から寄せられたが、臨機応変な改善を指示し、解消した。
第3四半期	A	不適項目は無し。施設の職員内での情報共有や市への情報提供に不十分な点が散見された。職員同士のフォロー体制を作る等、今後の改善が検討された。
第4四半期	A	不適項目は無し。利用者のアンケートで寄せられた意見に対し対応を掲示することで改善姿勢を伝える工夫をした。

※評価結果の凡例

A：適切な指定管理業務が実施されている。

B：適切な指定管理業務が実施されておらず、さらなる努力を要する。

C：全体的に適切な指定管理業務が実施されておらず、取組を見直す。

8 年間を通じた個別事項の評価

No.	評価項目	主な内容	適
1	住民の平等な利用が確保されているか。	事業等の内容に偏りが無いのか。	○
		施設の利用が一部の利用者に偏った計画・実施となっていないか。	○
2	施設の効用を最大限に発揮させているか。	サービス向上のための適切な方策が実施されているか。	○
		受付等業務従事者の接客態度・対応は適切か。	○
		パンフレットの整備等、積極的な利用案内が行われているか。	○
		自主事業は適正・効果的な実施となっているか。	○
3	施設の適切な管理運営が計画的に実施されているか。	事業計画書で提案された内容が適切に実施されているか。	○
		書類等文書の作成・管理・保存は適正に行われているか。	○
		施設の安全・衛生管理、危機管理、災害時等緊急時の対応は適切か。	○
4	管理に係る経費の縮減が図られているか。	適切な計画の下、効果的な修繕・保守点検が実施されているか。	○
		事業収支は事業計画書による計画と乖離していないか。	○
		指定管理料の範囲内で効果的・効率的な予算執行が行われているか。	○
5	安定的な運営体制が確保されているか。	サービス水準を確保した効果的な経費縮減に取り組んでいるか。	○
		会計処理業務が適切に行われているか。	○
		職員体制は十分か。	○
6	その他	職員の育成指導、研修体制は十分か。	○
		適正な雇用・労働条件が確保されているか。	○
		個人情報に関する情報の管理体制は十分か。	○
適(○)の数		20 / 20	

9 総合評価

住民サービスの向上や経費の節減について
多目的ホールの空調不具合があったが、備品のストーブを活用する等、サービスの質が低下しないよう努めた結果、利用者からの不満はでなかった。利用者アンケートにおいては90%以上の利用者が満足と回答している。
指導に対する対応・改善状況について
委託業者からの完了報告書については、提出が遅れている等、保管に不十分な点がある。提出と同時に市ヘスキャンデータを送る等の指導をしたので、今後の改善を期待する。全体的には、市の指導に対し、すぐに問題解決に当たっている。
その他(上記以外の制度導入による効果、業務状況、課題、今後の方向性等)
利用者アンケートで寄せられた意見に対し対応した内容を館内に掲示することで、利用者の意見に対し、真摯に対応している姿勢を示した工夫は評価できる。今後も利用者と双方向の関係を大切にし、施設の信頼感を上げてもらいたい。また主催事業の内容を見直し、より男女共同参画推進に寄与する講座を増やした。

令和3年度の評価結果	A
------------	---